

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

所在	182-0006 東京都調布市西つつじヶ丘 3-35-29
園名	ポピンズナーサリースクール京王つつじヶ丘

1. 活動のテーマ

<テーマ>

音

<テーマの設定理由>

夏祭りで作った、鈴の音が涼しいデンデン太鼓に対する子どもの興味関心を展開する意図で「音」をテーマにする。

2. 活動スケジュール

7月26日	夏祭り でんでん太鼓制作
9月3日～	色々な楽器に触れる
10月18日	運動会鳴子を使った発表
12月12日	クリスマス演奏会（楽団ぼさぼさの樹）
2月9日	サイエンスショー 音のワークショップ

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

鳴子、タンバリン、トライアングル、ピアノ、スピーカー、楽譜などの音楽教材
ぼさぼさの樹による演奏会、サイエンスショーの実施

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

色々な楽器を購入し、自分たちで演奏してみる。
鳴子の楽器を使ったダンスを行い、運動会で発表する。
楽団を招いてクリスマスのコンサートを行い、プロによる演奏を楽しむ。
また、クリスマス会で合奏を発表する。
サイエンスショーを見て、音のメカニズムを知る。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

色々な楽器に興味を持ち、触れたり演奏したりすることを楽しんでいた。
鳴子に興味を持ち、よさこいを楽しんで取り組んでいた。
発表が上手くできたことに自信を持ち、精神的な成長が見られた。
プロの演奏に興味を持って鑑賞し、また楽器を使った活動を楽しむ姿が見られた。
音のメカニズムについて、実験を通して関心を持つことができた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

音をテーマにして取り組む中で、友だちと楽器を演奏する以外にも、自分たちで発表したい意欲を持ち、練習や発表を通して自信に繋がるなど精神的な成長を見ることができた。他にもプロの演奏を聴いたことで、楽器への関心が深まり、より音楽活動を楽しむきっかけになった。サイエンスショーでは音のメカニズムを楽しく勉強することができたなど、様々な角度からアプローチすることができた。